

【点検方法】

- ① 該当がない項目については、チェック欄に「-」と記入します。
- ② 実施できない項目がある場合は、その項目ごとに改善策などを記入しましょう。
- ③ ◆必須◆の表示がある項目は、法令遵守事項など必ず守らなければならない項目ですので、チェック欄はありません。そのかわり実施した日付を記入します。
- ④ 日付の記入例：「〇月△日」「〇月△日～〇月△日」「〇月△日、〇月△日、〇月△日」

住所	甲賀市水口町水口6111-1			確認日	/
改良組合名	水口	氏名	甲賀 ゆめ丸 ゆ	確認者名	

氏名を記入し、必ず押印してください

今作の目標 個人の目標を書きましょう（例：コンタミ防止を徹底する、できるだけ農薬の使用を減らす など）

コンタミ防止を徹底する

生産工程	点検項目 (実施できている場合「○」、 できていない場合は「×」をチェック欄に記入)	チェック欄	改善策・備考
準備	研修会参加やパンフレットなどにより農業生産に関する情報を収集しましたか。	<input checked="" type="checkbox"/>	現地研修会や農談会に参加する
	予約申込のしおり等にある栽培こよみを読みましたか。	<input type="checkbox"/>	
	実践できていない場合、 次年度に向けての改善策を記入しま しょうまた、実施できている項目でも、 改善策があるようなら記入しましょう	<input type="checkbox"/>	
育苗 <small>育苗センターを利用 する場合は記入不要</small>	種子を更新し、種子の購入伝票や保証票を保管しましたか。	<input type="checkbox"/>	
	◆必須◆ 種子消毒の廃液は適正に処理しましたか。 (温湯消毒の場合はチェック欄に「-印」を記入。)	(実施日を記入) _____	
栽培管理	肥料は、予約申込のしおり等にある施肥基準を守りましたか。	<input type="checkbox"/>	
	育苗センター苗購入など 該当しない場合は、「-」を記入	<input type="checkbox"/>	
防除	◆必須◆ 農薬は、ラベルに記載されている使用方法を守って使いましたか。	(実施日を記入) 5月10日、5月13日、8月10日	
	◆必須◆ 水田での農薬使用にあたっては、漏水防止を行うとともに農薬散布後1週間は落水、かけ流しをしないよう努めましたか。	(実施日を記入) 5月13日～5月20日 8月10日～8月17日	
	◆必須◆ 液剤を散布する際は、風量や散布量に注意し、必要に応じて調整する。やむを得ず残った場合は散布むらの調整等に利用しましたか。(液剤を使用していない場合はチェック欄に「-印」を記入。)	(実施日を記入) 8月10日	
	実施月日を記入		
	防除の前にほ場で病害虫の発生状況を確認するとともに、県やJAからの情報を活用し、必要に応じて農薬や他の手段を組み合わせ、効果的・効率的な防除を実施しましたか。	<input type="checkbox"/>	
	飛散防止ネットの設置など、必要に応じて実施しましたか。	<input type="checkbox"/>	
	カメムシ類の発生を抑えるために畦畔の草刈りを実施しましたか。	<input type="checkbox"/>	

実施できている場合「○」
できていない場合は「×」
をチェック欄を記入

裏面にも点検項目があります。

収 穫	品種切替時にコンバイン、乾燥設備などの清掃を行いましたか。	<input type="checkbox"/>	
	穂に黄色の	<input type="checkbox"/>	
	収穫	<input type="checkbox"/>	
	倒伏や病	<input type="checkbox"/>	
乾燥調製 JAの施設へ出荷する場合は記入不要	乾燥調製作業の開始前に、各設備の整備・点検を行い、また適切な温度管理を行いましたか。	<input type="checkbox"/>	
	異品種防止のため、乾燥調製作業の開始前や品種の入れ換え前に、各設備の清掃を行いましたか。	<input type="checkbox"/>	
全 般	稲わらを野焼きせずたい肥や飼料として利用したり、すき込んだりしましたか。	<input type="checkbox"/>	
	肥料や農薬を整理整頓して保管していますか。	<input type="checkbox"/>	
	肥料袋などの使用済みプラスチックは、野焼きや不法投棄せず、甲賀地区農業用使用済プラスチック適正処理推進協議会等の回収に出すなど適正に処分しましたか。	<input type="checkbox"/>	
	栽培履歴や使用資材を記録し、購入伝票とともに保管しましたか。	<input type="checkbox"/>	

実施できている場合「○」
できていない場合は「×」
をチェック欄を記入

※ カドミウムが問題となる地域以外では、項目の削除可
全てのチェックが済んだら、農作業を振り返り、記録を点検・検証しましょう。

チェックシートに×が付くことが悪いことではありません。
この×を改めていく取り組みが消費者等の信頼を得ることとなります。

JA米自己点検チェックシート

関連条項		チェック項目	該当欄に○印を付けて下さい
JA米の要件	1	「JA米の3つの要件」を知っていますか？	
		●品種が確認された種子による栽培。	○
		●登録検査機関で受検されている。	○
		●生産基準にもとづき栽培され、栽培履歴が記帳されている。	○
契約	2	●JAと出荷契約は結んでいますか？	○
種子	3	●種子(苗)の品種は確認しましたか？	○
記帳の実施	4	栽培履歴は全出荷米について正しく記帳し、記入漏れはないですか？	
		●使用した全ての農薬名、使用日、使用量が記帳されていますか？	○
		●使用した全ての肥料名、土壌改良資材名、使用日、使用量は記帳されていますか？	○
		●播種日、田植日、出穂日、収穫日が記帳されていますか？	○
		●登録農薬を使用しましたか？	○
異品種混入の防止	5	育苗・栽培・乾燥・調製を通じて他の品種の混入は防げましたか？	
		●種子は、品種名が区別できるようになっていましたか？	○
		●苗(苗箱)は、他の品種名が区別できるようになっていましたか？	○
		●田植えの際に、他の品種の苗が混ざっていませんでしたか？	○
		●乾燥機への張込ミスはなかったですか？	○
		●米袋の銘柄・品種名やカントリーの送り状に記載ミスはありませんでしたか？	○

裏面にも点検項目があります。